

静岡市清水区感染症発生動向

2021年 16週

集計期間 4/19-25

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症		1	3	8	6	4									22
咽頭結膜熱			1												1
溶連菌感染症						1	1								2
感染性胃腸炎		2	1	6	6	1	5		5	1	1	6			34
水痘								1							1
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹															
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎						1									1
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS															
小児科Flu															
						小児科定点総数 61		増減 23	前週比 160.5%						定点当たり 10.2
									病院:開業医 1:60						増減 0:+23
内科Flu															
								インフルエンザ総数	増減 0	前週比	?	%			定点当たり
										小児科:内科 0:0					増減 0:0

総数61、前週の160.5%と急増です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比154%、定点当たり5.7と増加です。

年長児でカンピロバクター2名報告です。

2位は、RS感染症、前週比220%、定点当たり3.6と流行中です。

以下は、全て定点あたり1未満ですが、溶連菌が2名、

咽頭結膜熱、水痘と流行性耳下腺炎、1名ずつ報告です。

内科も含むインフルエンザ、57週続けて0です。

4/25小児科休日当番医は、来院数50名、胃腸炎4名、溶連菌3名、RS3名、アデノ1名、
とご報告をいただいています。

RS22名、年長児は、診断されない事を考えると、相当の人数です。

新型コロナ流行開始以降初めての、他の感染症の流行らしい流行だと思えます。

当番医も、以前の半分ほどの人数に戻りました。